

淡路島における淡水魚の分布 — 洲本市上灘地区～南あわじ市灘地区 —

印部善弘・浦島淳吉・村島祐希・石山侑樹（淡路野生動物研究会）

はじめに

兵庫県の淡水魚の分布情報を総集した「兵庫県立人と自然の博物館 自然環境モノグラフ 4号 兵庫県の淡水魚」（兵庫陸水生物研究会編, 2008）の中には、淡路島の淡水魚の分布情報も整理されているが、1999年以前の情報が多く、最新の分類的知見及び分布情報を踏まえたデータの集積が望まれる。

本調査では、淡路島の洲本市上灘地区及び南あわじ市灘地区の河川を中心に淡水魚の生息確認調査を行い、当地区における淡水魚の最新の分布的知見を得ることを目的とした。

調査方法

調査は、2021年10～11月にかけて、年洲本市上灘地区及び南あわじ市灘地区を流れる7河川を対象に、タモ網による捕獲調査を行った（図1）。

結果と考察

調査の結果、当地域で新たに確認された魚類は全河川を通してニホンウナギ、ゴクラクハゼの2種であった（表1）。

河川別では、大谷川でニホンウナギ、ゴクラクハゼ、シマヨシノボリ、相川でクロヨシノボリ、中津川でスミウキゴリ、ミミズハゼ属を新たに確認した。

純淡水魚についてみると、2021年は中津川でカワヨシノボリやオオヨシノボリが確認できず、現在の生息状況が心配される。一方、新たにナガレホトケドジョウの分布河川（名称不明）が見つかるなどの成果が得られた。



図1 調査対象河川

表1 淡路島（洲本市上灘地区～南あわじ市灘地区）の淡水魚の分布

生活型	和名	兵庫県RDB 2017	既存調査河川						新規調査河川				
			大川		大谷川		相川		中津川		黒岩川	畑田川	名称不明
			1999以前	2021	1999以前	2021	1999以前	2021	1999以前	2021	2021	2021	2021
純淡水魚	カワムツ						○	○	○	○			
	ナガレホトケドジョウ	要調査	○	○									●
	カワヨシノボリ						○	○	○				
通し回遊魚	ニホンウナギ	C				●							
	アユ		○				○	○	○				
	スミウキゴリ						○			●		●	
	ゴクラクハゼ					●							
	シマヨシノボリ					●	○		○	○			
	オオヨシノボリ									○			
	ルリヨシノボリ	B					○	○	○	○			
周縁魚	クロヨシノボリ	要調査	○	○	○	○		●	○	○	●	●	●
	コトヒキ		○										
	ミミズハゼ属		○					○	○		●	●	
13種			5種	2種	1種	4種	7種	6種	7種	6種	2種	3種	2種

備考) 生活型及び和名は「兵庫県立人と自然の博物館 自然環境モノグラフ4号 兵庫県の淡水魚」(兵庫陸水生物研究会編, 2008)に従った。表中の記号の意味は以下のとおりである。

- : 2021年に新たに確認された種
- : 2021年に確認できなかった種

今後の課題

今回の調査では、中津川でカワヨシノボリやオオヨシノボリが確認されなかったことから、今後再調査を実施し、生息状況を把握する。また、今後調査範囲を拡大し、淡路島における淡水魚の生息状況を把握するとともに最新のデータ集積を図る。

